



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 305
August
2018

トピックス

国際会議への参加

アジア防災閣僚級会合2018

インターンレポート

松村 圭悟

●国際会議への参加

アジア防災閣僚級会合2018

ADRCは2018年7月3日から6日の間、モンゴルのウランバートルで開催されたアジア防災閣僚会議（AMCDRR 2018）に参加し主に以下に示す活動を行った。

- (1) コミュニティレジリエンスをテーマにしたプレカンファレンスイベントで発表
- (2) 各関係閣僚との個別会合（ミャンマー社会福祉省、モルジブ国家防災センター、モンゴル国家危機管理庁、アジア災害予防センター、トルコ関係者等）
- (3) オフィシャルステートメントの発表
- (4) セマティックイベント センチネルアジアの優良事例Technology & Innovationsに関する発表
- (5) センチネルアジアのブース支援対応
- (6) イグナイトステージにおけるGLIDEに関する発表

まず本会議の開催前に、コミュニティレジリエンスに関する発表を（1）のプレカンファレンスで行った。次に、会議期間中を通して（2）に示した関係国の閣僚級との個別会合を設けて、アジア防災センターが長年取り組んできた客員研究員プログラムへのお礼と今後の協力依頼、各国の状況に応じた防災プロジェクト、今後の共同事業の提案などについて話が行われた。（3）のオフィシャルステートメントでは、災害データの統合のための取り組みを推進する旨について話した。

（4）については、センチネルアジアの活動のなかからミャンマー洪水の緊急観測や標準手順書(SOP)の作成などに関する発表が行われた。また、アジア防災センターが長年参画してきたセンチネルアジアの取り組みについては、（5）の専用ブースで訪問者に個別に説明を行った。また、ADRCが推進している世界災害共通番号であるGLIDEについて、

（6）で示したイグナイトステージで発表を行った。



鈴木所長による発表の様子

Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540
Fax: 078-262-5546
editor@adrc.asia
http://www.adrc.asia

続き

最後に、今回のアジア防災閣僚会議においては、宇宙分野などにおける防災分野における科学技術の促進などが盛り込まれたウランバートル宣言が合意された。なお、2020年の同会議はオーストラリアで開催されることが報告された。

●ADRCインターンレポート

ADRC インターンシップ(松村圭悟)

はじめまして。神戸大学大学院国際協力研究科開発法学プログラム博士課程前期課程1年の松村圭悟と申します。大学院では、アジア法・国際法を勉強していて、主にアジア法を専攻しています。私は、アジア諸国の災害法制やASEAN緊急災害対応協定について関心があり、国際災害救助活動における救助要員の法的地位などについて研究しています。アジア防災に関心を持っているので、大学を通じてADRCのインターンシップに申し込みました。2018年7月25日から8月3日まで、インターンとして、ADRCで勤務させていただきました。



今回のインターンシップでは、説明資料の災害データ更新作業やJICA研修「中央アジア・コーカサス総合防災行政」評価会のメモ作成、ACDR（アジア防災会議）の開催準備、IRPなど他機関訪問、平成30年7月豪雨に関するプレゼンの作成などを行いました。IRPでは、IRPスタッフの方からの説明を受け、IRP外国人スタッフの方ともお話しする機会をいただきました。ADRCのインターンシップを通じて、アジア諸国がどのような問題に直面し、ADRCやIRPがどのように貢献しているかを学びました。

8日間という短い期間でしたが、貴重な経験をさせていただき、毎日が充実したインターンシップとなりました。この経験を将来、生かしていきたいと思えます。

問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。